

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 4年 6月 21日

作成者：佐藤 貴美子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
公益財団法人ユニバーサル財団 ユニバーサルボランティア神戸	
事業名	日時(期間)、場所
電話による傾聴活動	月に1回 / 対象者1名につき
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
話し相手を希望される高齢者のご自宅へ、月に1回、電話をしてお話をお聴きした。	(延べ 80)人
	参加者数
	(延べ 80)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
一人暮らしの高齢者への電話は、「人と話す機会が減っているから電話は嬉しい」と喜んでくださり、社会的孤立防止の一助を担うことができた。認知症の方などは、電話がつながった時にはボランティアのことを忘れていても、話をしているうちに「あんた達ね、元気になっているの?」と思い出してこられるなど、一人暮らしの高齢者、特に認知症の方には刺激になっている。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
感染症の期間は訪問活動を休止し、電話での傾聴を継続する。感染症の状況により、訪問活動の再開へと向けていく。また、お話相手を必要としている高齢者の方を紹介していただけるよう、福祉専門職の方への傾聴活動の広報をしていきたい。	